

課題の振り分けに使う制御プログラムを公開します。

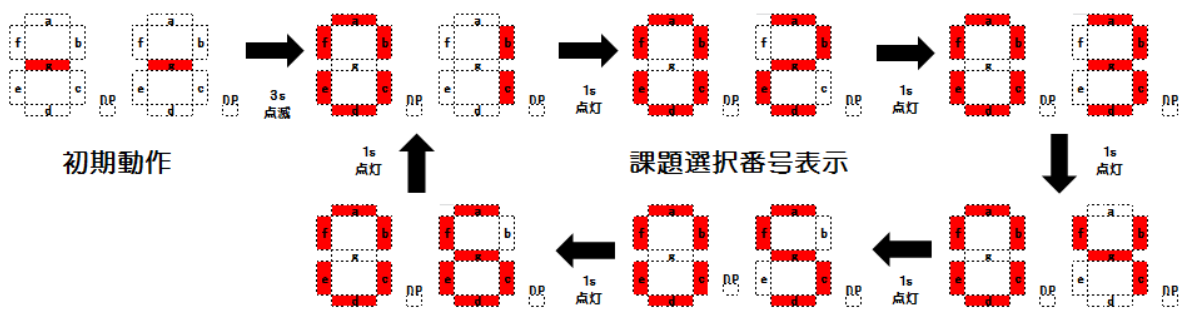
【課題0】

(1) 電源投入後、7セグメントLEDの7SEG1・7SEG2を「—」と消灯を3秒間繰り返す。

(初期動作)

(2) 次に「01」→「02」→「03」→「04」→「05」→「06」の順に1秒間ずつ表示を変化させる。

(3) 「06」の次に「01」に戻り、以降表示を繰り返す。(課題選択番号表示)



課題0の動作例

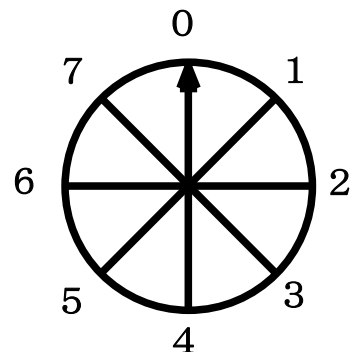
(4) 課題番号の表示中にタクトスイッチを押したとき課題番号を2秒間点滅させてから【課題1】～【課題6】が動作する状態になる。

(5) 【課題1】～【課題6】においてフォトインタラプタを遮断→透過すると【課題0】に戻る。

(6) ステッピングモータの角度指示板は図のように45度きざみのものを使用します。

※当日はステッピングモータの回転軸（上向き）に両面テープにて固定します。

(7) DCモータの回転方向はギヤボックスからシャフトが出た方向から見て回転方向を判断する（回転がわかるように工夫してください）



採点項目（プログラム技術）について

- ・動作状況
- ・プログラムの構造
- ・プログラムの書式、可読性

となっていますが、課題に対する動作のみをみて採点します。

(変更します。プログラムの提出はありません。)

7セグメントLED表示文字 コード表

文字記号	表示	7セグデータ								16進数	備考
		Dp	g	f	e	d	c	b	a		
0		0	0	1	1	1	1	1	1	0x3f	
1		0	0	0	0	0	1	1	0	0x06	
2		0	1	0	1	1	0	1	1	0x5b	
3		0	1	0	0	1	1	1	1	0x4f	
4		0	1	1	0	0	1	1	0	0x66	
5		0	1	1	0	1	1	0	1	0x6d	
6		0	1	1	1	1	1	0	1	0x7d	
7		0	0	1	0	0	1	1	1	0x27	
8		1	1	1	1	1	1	1	1	0x7f	
9		0	1	1	0	1	1	1	1	0x6f	
-		0	1	0	0	0	0	0	0	0x40	
H		0	1	1	1	0	1	1	0	0x76	
L		0	0	1	1	1	0	0	0	0x38	

※課題に沿ったコード表です。